

ファシリテーション・カウンシルとは

- ◆ ACTアクセラレータ(※)について、国際的な政治リーダーシップの関与も得ながら資金動員を行い、進捗状況を踏まえて次なる方針に関する実務的な議論と助言を行う。ACTアクセラレータ共同提案国や関連国際機関等で構成される。
- ◆ 四半期に一回の定例会議に加え、必要に応じ追加的な会議を開催。

(※) 新型コロナウイルス感染症のワクチン・治療薬・診断の開発・生産・公平なアクセスを加速化させるための国際的な枠組み。WHO他が提案。
5月4日、EU主催の「新型コロナウイルス・グローバル対応サミット」にて、EU、仏、独、西、伊、英、ノルウェー及び我が国が共同提案国となって発足。

ファシリテーション・カウンシル第一回会合の概要

- 【日時】** 9月10日(木) 日本時間19:30~21:30(オンライン形式)
- 【共催者】** WHO・EC(共同議長:ノルウェー、南アフリカ)
- 【議題】**
- ・テドロスWHO事務局長及びフォン・デア・ライエン欧州委員会委員長、グテーレス国連事務総長、共同議長国首脳による冒頭挨拶
 - ・ファシリテーション・カウンシルのToRの採択
 - ・ACTアクセラレータの今後の方針と各国の取組についての議論
 - ・カウンシル・ステートメント案(拘束力無し)の採択

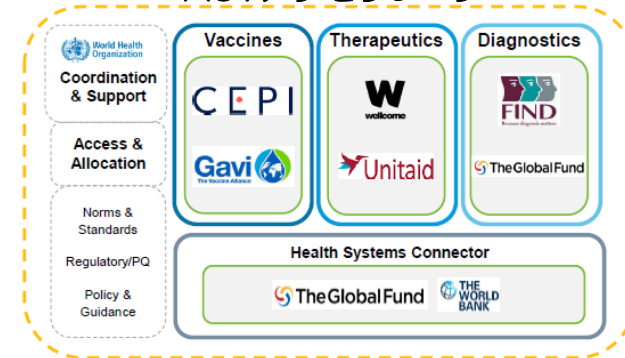
ToRに記載のメンバー国

1. 地域協力グループの代表: バーレーン、セントクリストファー・ネイビス、ツバル、メキシコ、ネパール、ルワンダ、星、越、南ア、ウズベキスタン
2. 設立ドナー国: 加、仏、独、伊、日、ノルウェー、サウジ、西、英
3. 市場形成国: ブラジル、中、印、インドネシア、韓、露、米
4. 国以外のパートナー: 世銀、BMGF、ウェルカム、WEF(その他、市民社会代表、産業界代表等)

ACTアクセラレータ ファシリテーション・カウンシル

政治リーダーシップ
進捗モニタリングとアドバイス

ACTアクセラレータ Co-conveners



第一回会合における議論の内容

- ◆ 我が国からは、小野地球規模課題審議官が出席し、以下のとおり発言。
 - ・人間の安全保障の危機といえる現状の中、世界的にユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)を推進する立場からACTアクセラレータを支持。
 - ・5月のEU主催「新型コロナウイルス・グローバル対応サミット」において、先駆けてプレッジを表明している。
 - ・COVAXファシリティへの参加やその途上国向け枠組みであるAMC、我が国提案の特許プール等を通じ、今後も協力を進める。
- ◆ 参加各国からACTアクセラレータへの支持が表明されるとともに、国連事務総長をはじめ主要な参加者から、350億米ドルの資金不足を埋めるために投資を呼び込む必要があるとの発言があった。